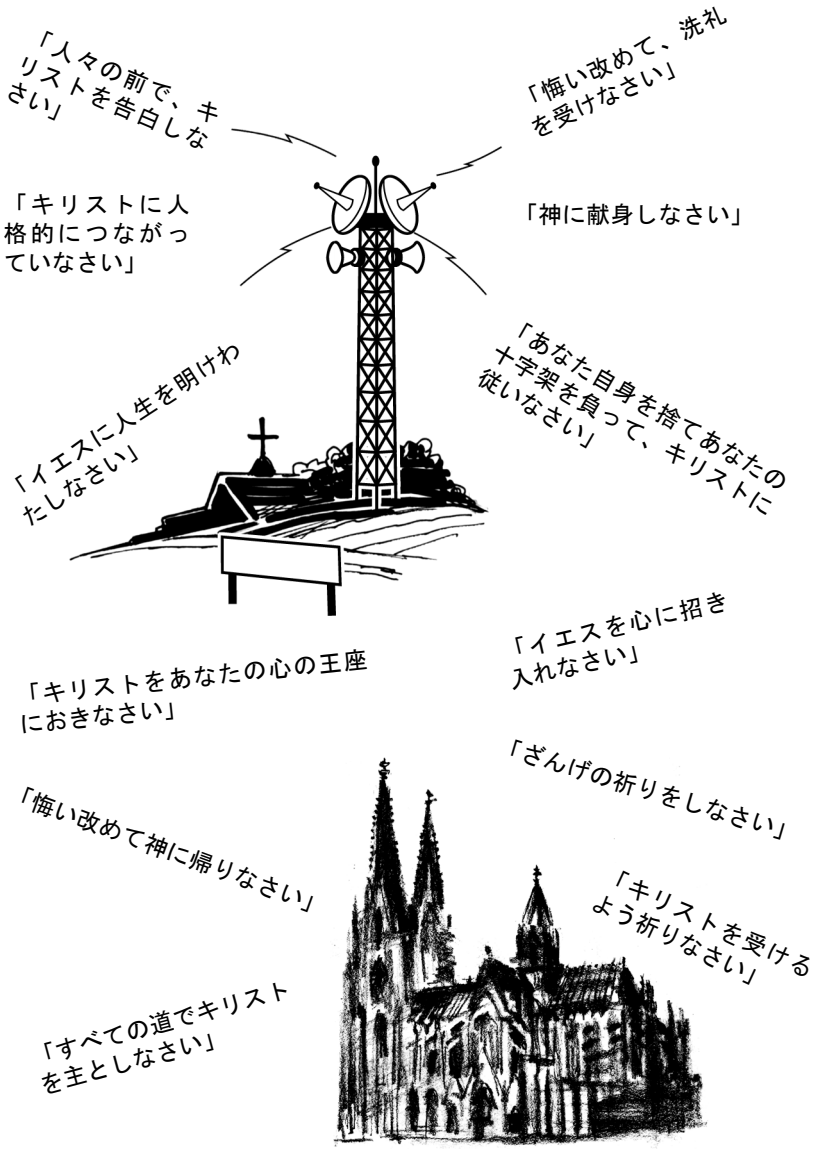
「福音」とは、喜ばしい知らせという意味です。文字通り、人生にその意味と目的を与えて下さる私達の造り主である神さまと愛の人格的交わりを持つ事ができるのです。そして天国に行く確信を与えて下さるのです。

私達が耳にする「福音」は色彩ゆたかで、とまどう事があるかもしれません。



どうしてこんなにたくさん教えがあるのでしょうか。本当に「福音」は一つなのでしょうか。聖書の「福音」とはいったい何でしょうか。

神学修士 ロナルド・シェイ (Ronald R.Shea) 1988年出版権(1997年邦訳)

著者について

ロン・シェイ(Ron Shea)氏は、アメリカ海軍予備将校訓練隊奨学金を授与され、ビラノバ大学(Villanova University)で電気工学学士の学位を得た後、4年間海軍士官に服務しながら、ダラス神学校(Dallas Theological Seminary)に通いました。そこで新約聖書と聖書解釈法を専攻し、新約聖書の全巻を、新約聖書の原典であるギリシャ語から翻訳する業をなし遂げました。4年制の神学修士の学位を優秀な成績を修めて授与されました。卒業後ニューオリンズ近郊の教会で牧師となり、現在クリア・ゴスペル・クルセード(Clear Gospel Crusade)の創立者兼会長です。

日本語翻訳者

松野俊一氏は、日本に生まれ育ち、日本での教育を終えて後、アメリカに渡り在留邦人としてアメリカを大変愛しています。サンフランシスコ市営短期大学(City College of San Francisco)に通った後、シンプソン大学(Simpson College)に編入し、旧・新約聖書学を専攻して、文学学士の学位を授与されました。卒業同年にゴールデンゲート・バプテスト神学校(Golden Gate Baptist Theological Seminary)に入学し、3年制の神学修士の課程を修めその学位を授与されました。現在、聖書を新しい観点から明確にするための手引き教材作りに励んでいます。

この小冊子について

最近、福音に関するいろいろな教えが教会だけでなく、時としてテレビやラジオにもはんらんしています。最も一般的な語りかけ「イエスを受け入れなさい」から、極端な表現「あなたは罪人だから悔い改めなさい」までさまざまあります。どの方法も、信者、未信者を問わずその意味を理解しかねがちです。たとえ福音がある程度正確に伝わっても、特に未信者の方々はその意味を曲解していまいます。というのは、いろいろな教えが、はんらんしているからです。こういった状況のもとで、この小冊子が出版されました。これはただ単に贖罪とか、神の恩恵を土台とする信仰について説明するだけでなく、福音の本来の意味を正すことにも力を入れました。複雑な神学論をこの小冊子に読みやすくまとめるのに5年費やしました。福音の意味をこのように明確に、しかも正確に発表した小冊子は他に見当たらないように思います。

できるだけ多くの方々が、この小冊子を読んで下さることを願っております。判権料は、一切著者の望むものではありません。翻訳出版権に興味を持たれる団体には、許可書を発行いたします。もうすでに、いくつかの世界的に有名な福音伝道団体は、この小冊子を自国語に翻訳し始めております。もしまだ訳されていない言語に興味のおありの方は、どうぞ翻訳にご参加ください。この小冊子ができるだけ多くの言語に訳されることを心から願っております。